

平成29年度 自然観察会 実施報告 HP

四日市自然保護推進委員会

回数	第 2 回	参加者数	39 名 (参加団体)	
テーマ	新緑の夏鳥や昆虫			
実施日	平成29年5月7日	天候	晴れ	
場所	北勢中央公園			
コース	開会時刻（10：05） <一般コース>西駐車場→西方面林縁→北方面池の周り→西駐車場 <バリアフリーコース>西駐車場→保々自然に親しむ会ビオトープ→西駐車場 解散時刻（11：55）			
指導内容・反省・感想 <ul style="list-style-type: none"> ・連休最終日で天気も良く、観察日和だった。 ・一般コースは移動しながら昆虫採集を主に、バリアフリーコースはビオトープ周辺の昆虫と野草を中心に観察した。 ・テーマは「…夏鳥や…」ということだったが、出現数が少なかったため、野鳥めあての参加者には少し物足りなかったかもしれない。 				
参加者の感想・声など <一般コース> <ul style="list-style-type: none"> ・ナナフシの赤ちゃんを見られて、うれしかった。今日も楽しかった。 ・いろいろな昆虫が見られて楽しかった。先生のお話もっと聞きたかった。 ・チョウの名前をいろいろ知ることができ勉強になった。 ・次は虫かごを持参します。 ・子供の疑問に真面目に答えてくださり、ありがとうございます。 ・先生に詳しく説明してもらいながら、虫を探せて子供も喜んでた。普段なら気づかずに通り過ぎてしまうところにもたくさんの虫がいることがわかって驚いた。 ・新緑の中、たくさんの虫に出会えました。いつも観察会では充実した時間が過ごせます。 <バリアフリーコース> <ul style="list-style-type: none"> ・詳しく知ることができた。・昨年はいそがしくて来られず、久しぶりに参加できた。 				

観察記録（観察・採集・目撃・鳴き声 などの種類）

観察物の花期、出現期などの状況

植物	<ul style="list-style-type: none"> ・野草での遊び（草笛）を紹介した。 ・近い種類の植物を見比べて、違いを説明した。 ・参加人数が手ごろで、じっくり観察でき、説明が行き届いたと思う。 ・林縁にはウルシ類の幼木が多く、昆虫採集に夢中になっている参加者に気を付けるよう声掛けをした。 <p>オランダミミナグサ、ウシハコベ、ハコベ、カラスノエンドウ、スズメノエンドウ、カスマグサ、ヘビイチゴ、オヘビイチゴ、タチイヌノフグリ、オオイヌノフグリ、コウゾリナ、イヌガラシ、ヤブタバコ、オニタバコ、オオバコ、ツボミオオバコ、ケキツネノボタン、ヒメブタナ、キツネアザミ、ヤエムグラ、スイバ、タンポポ、ムラサキサギゴケ、トキワハゼ、セリ、トウバナ、タチツボスミレ、コメツブツメクサ、オッタチカタバミ、カタバミ、キュウリグサ、セイヨウタンポポ、トウカイタンポポ、ハゼノキ、ヌルデ、カマツカ、コナラ、クワ、フジ</p>
昆虫	<ul style="list-style-type: none"> ・春のチョウやその他の昆虫 ・子供たちが自然に親しめるよう、指導した。 ・アサヒナカワトンボの産卵を見ることができた。 <p>アゲハ、キアゲハ、クロアゲハ、カラスアゲハ、モンシロチョウ、キタキチョウ、モンキチョウ、ツマキチョウ、ヒメウラナミジャノメ、テングチョウ（幼、成虫）、キタテハ、サトキマダラヒカゲ、ツマグロヒョウモン、コムスジ、ベニシジミ、ウラギンシジミ、ヤマトシジミ、ツバメシジミ、ジョウカイボン、ゴミムシダマシの一種、クワコ（幼虫）、クワコマダラヒトリ（幼虫）、ドクガ（幼虫）、エダナナフシ（幼虫）、ヤブキリ（幼虫）、キリギリス（幼虫）、サラサヤンマ、シオヤトンボ、ヨコヅナサシガメ、ダンダラチビタムシ、アカガネサルハムシ、タイワンタケクマバチ、クマバチ、スズメバチの一種、ヒメクロオトシブミの揺らん、ナナホシテントウ、コアシナガバチ、クビキリギス、サツマゴキブリ、シリアゲムシ、イラガ、ヒシバタ、アメンボ、アサヒナカワトンボ、シオカラトンボ</p>
野鳥	<ul style="list-style-type: none"> ・観察できた鳥は少なかった。夏鳥はツバメのみであった。 ・鳥のさえずり、夏鳥の渡り <p>ツバメ、メジロ、ヒヨドリ、カワラヒワ、エナガ、シジュウカラ、アオサギ、ダイサギ、カイツブリ、カルガモ、ウグイス、ハシボソガラス、ホオジロ</p>
クモ類	アリクモ
その他	クチベニマイマイ、ニホントカゲ

